

ほんぶん よ まえ
本文を読む前に

- ◇ あなたの国では、だいたい何歳ぐらいで結婚する人が多いですか。
- ◇ あなたの国では、女性は結婚してから仕事が続けますか。
- ◇ あなたの国では、夫婦で家事や育児を分担しますか。

ないようり かい
内容理解

ほんぶん よ
本文を読んで、次の質問に答えてください。

1. 「日本は結婚率が高い国だと言われている」のは、どうしてですか。2つ書いてください。

- _____
- _____

2. 現在の日本の男性の結婚難には、どんな原因がありますか。2つ書いてください。

- _____
- _____

3. かつて、日本の女性は結婚後どんな生活をするのが普通でしたか。

4. 日本の女性は、どうして「結婚」と「仕事」や「自分の自由にできる時間」を両立させることが難しいのでしょうか。

5. 現在、日本には結婚についてどのように考える女性が増えていますか。

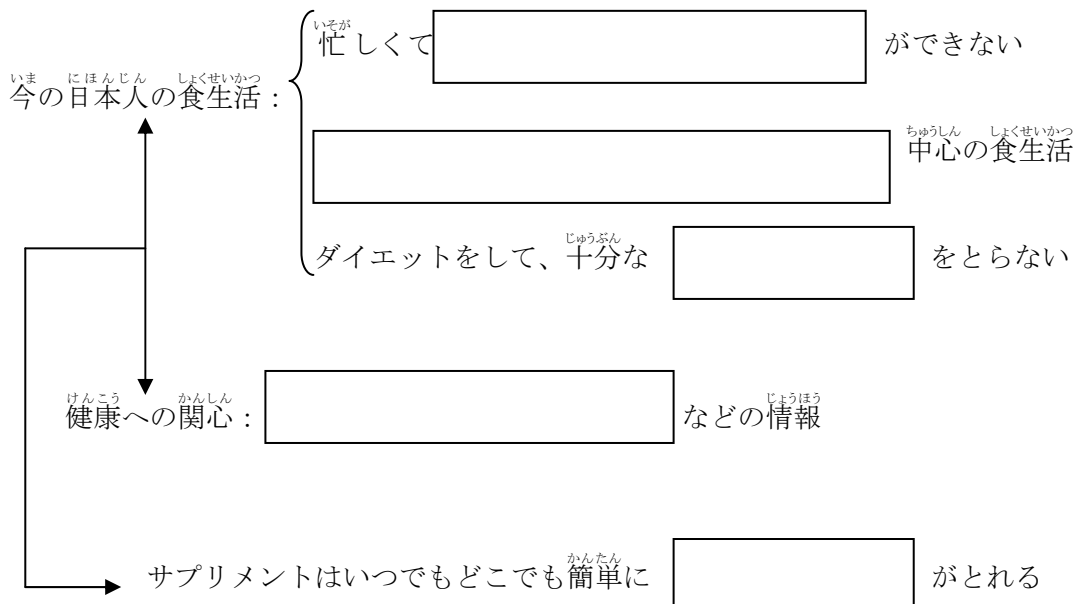
どっかいれんしゅう
読解練習

I. 次の文章を読んでください。そして、「サプリメントの利用が増えた理由」を示すために、下の□の中
に適切なことばを入れてください。

最近日本では、サプリメントを利用する人が増えてきました。サプリメントというのは、食事だけでは足りない栄養をとるためのもので、ふつう、タブレットやカプセルなど薬のような形をしています。ビタミン、ミネラルをはじめ、健康に良いと言われている成分がいろいろと含まれていて、実にさまざまな種類のものがあります。

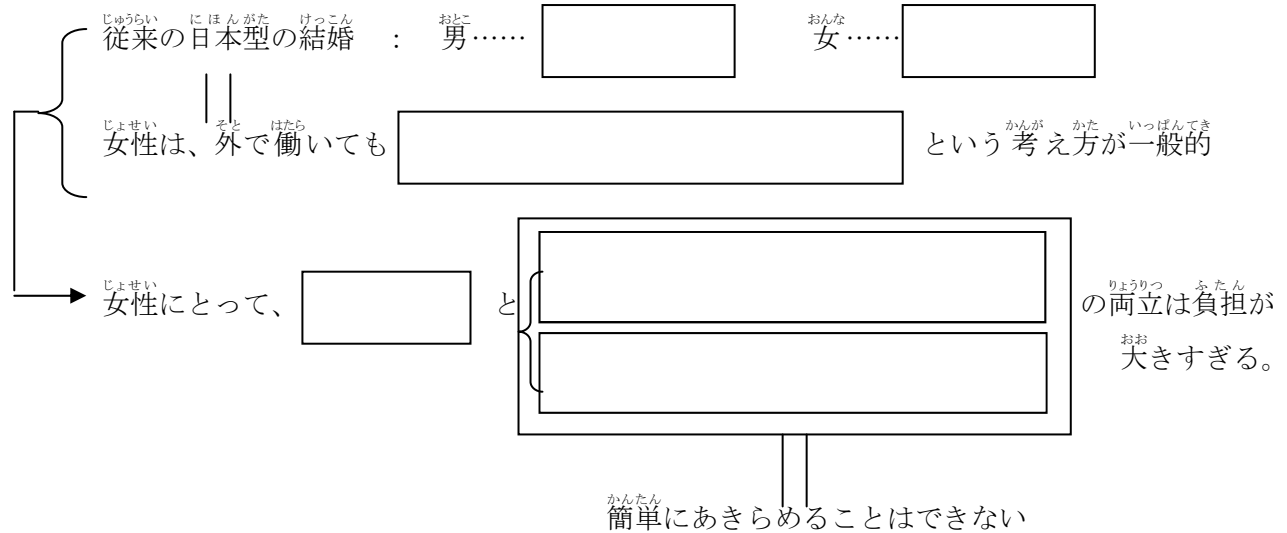
今の日本人の生活を見てみると、忙しくてきちんとした食事ができなったり、外食やインスタント食品中心の食生活を送ったりする人が少なくありません。また、美容のためダイエットをして、十分な栄養をとらないでいる人もいます。その一方で、健康への関心も高まっていて、体に良い食品などの情報があふれています。このようなことを背景に、いつでもどこでも簡単に栄養をとることができるサプリメントは、人々の注目を集めているのでしょう。

〔サプリメントの利用が増えた理由〕



Ⅱ. 本文の第3段落を読んで、「若い女性が結婚しなくなった理由」を、Ⅰのようにまとめてください。

[若い女性が結婚しなくなった理由]



ようやく
要約

（ ）の中のことばをつないだり、ほかのことばを補ったりして本文の要約を考え、_____に文章を書いて要約文を完成させてください。

日本は、結婚率（結婚率）が高い国（国）である。確かに、日本では（結婚・一生・重要）と考えられているし、（結婚によって・法的・経済的）。

ところが、最近（最近）、男性（男性）の結婚難（結婚難）が問題（問題）になってきた。その理由（理由）は、（20代（20代）から30代半ば（30代半ば）・女性（女性）・男性（男性）・同世代（同世代）・少ない）ことに加えて、若い女性（若い女性）が結婚（結婚）をしなくなったことである。

女性（女性）が、こう考えるようになったのは、女性（女性）の社会進出（社会進出）と関係（関係）がある。日本では（昔（昔）から・女性（女性）・家事（家事）・考え方（考え方））、女性（女性）にとって、（結婚（結婚）・仕事（仕事）・自分の時間（自分の時間）・両立（両立）・負担（負担））。最近（最近）の職業（職業）を持つ女性（女性）たちは、（結婚生活（結婚生活）・仕事（仕事）・自由な生活（自由な生活）・あきらめられない）ので、（納得（納得）できる・相手（相手）・結婚（結婚）したくない）と思っている。

今後は、結婚（結婚）の意味（意味）や男女（男女）の役割分担（役割分担）について、女性（女性）だけでなく男性（男性）も、真剣（真剣）に考えていく必要がある（必要）だろう。

にほん、けっこんりつ たか くに
日本は、結婚率が高い国である。

ところが、さいきん、だんせい、けっこんなん もんだい
ところが、最近、男性の結婚難が問題になってきた。

じょせい、かんが、じょせい、しゃかいしんしゅつ、かんけい
女性が、こう考えるようになったのは、女性の社会進出と関係がある。

こんご、けっこん、い み、だんじょ、やくわりぶんだん、じょせい、だんせい、しんけん、かんが、ひつよう
今後は、結婚の意味や男女の役割分担について、女性だけでなく男性も、真剣に考えていく必要がある
だろう。

かいとう
【解答】

ないようり かい
内容理解

- ・結婚して子どもを持つことは、人の一生の中でも大変重要で当然のことだと認識されてきたから。

・結婚することにより、法的にも経済的にも有利になるという側面があるから。
- ・20代から30代半ばの女性が、同世代の男性より少ない。

・若い女性が結婚をしたがらなくなった。
- 嫁ぎ先で家事や育児に専念し、「男性に養ってもらおう」生活。
- 「男は仕事、女は家事」という考えが今でも残っており、女性はたとえ外で働いても、家事も全部やらなければならないと考えるから。
- 自分が納得できる結婚生活を送れる相手が見つからない限り結婚しない、と考える女性が増えている。

どっかいれんしゅう
読解練習

I.

いそが 忙しいと きちんとした しょくじ 食事 ができない

がいしょく 外食やインスタント食品 ちゅうしん 中心の食生活

ダイエットをして、じゅうぶん 十分な えいよう 栄養 をとらない

からだ 体に良い食品 などの じょうほう 情報

サプリメントはいつでもどこでも簡単に えいよう 栄養 がとれる

II.

おとこ 男… しごと 仕事 おんな 女… かじ 家事

女性は、外で働いても かじ 家事を ぜんぶ 全部やらなければならない という かんが 考え方が いったん 一般的

女性にとって、 けっこん 結婚 と、 しごと 仕事 の りょうりつ 両立は 負担が 大きすぎる。

自分の じぶん 自由 に じゆう できる 時間

ようやく
要約

(解答例)

日本は、結婚率が高い国である。確かに、日本では、結婚することは人の一生の中でも大変重要だと

考えられているし、結婚によって、法的にも経済的にも有利になるという側面もある。

ところが、最近、男性の結婚難が問題になってきた。その理由は、20代から 30代半ばの女性が同世代

の男性より少ないことに加えて、若い女性が結婚をしがらなくなったことである。

女性が、こう考えるようになったのは、女性の社会進出と関係がある。日本では昔から女性が家事を

すべきだという考え方があり、女性にとって、結婚と仕事や自分の時間を両立させるのは大きな負担に

なる。最近の職業を持つ女性たちは、結婚生活によって仕事や自由な生活をあきらめられないと考

えるので、納得できる結婚生活を送れる相手が見つからない限り結婚したくないと思っている。

今後は、結婚の意味や男女の役割分担について、女性だけでなく男性も、真剣に考えていく必要があ

るだろう。